

「住宅用火災警報器を設置しましょう。」 「定期的に点検を行いましょよう。」



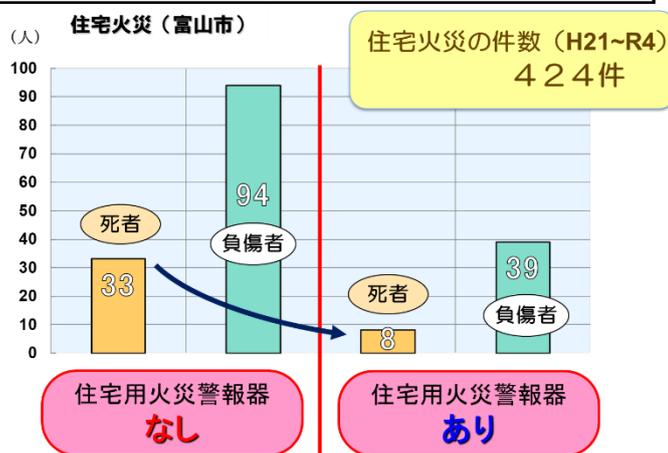
住宅用火災警報器の設置効果

平成21年から令和4年までに富山市では、424件の住宅火災が発生しています。

グラフの左側は、住宅用火災警報器の設置が「ない住宅」、右側は設置が「ある住宅」で死傷者の数を比較しています。

ご覧のとおり、住警器が設置されていると、死者が**約8割減**、負傷者が**約6割減**となっています。

平成21年～令和4年 死者・負傷者数



住宅用火災警報器の点検・交換

●点検は定期的

本体のボタンを押すか、付属のひもを引きます。
正常な場合、正常を知らせる音声や警報音が鳴ります。
少なくとも年に2回は点検しましょう。
(春・秋火災予防運動の時期に実施することを推奨)

反応しない場合は、すぐに**交換**しましょう！

●交換の目安は10年

設置から10年以上の場合も**交換**しましょう！